

北区の避難所開設訓練

『北野病院 第7回大規模災害訓練』出務報告書

訓練日時…令和5年10月15日(日)午前8時45分～

訓練場所…北野病院(北区扇町2-4-20)

医療法人 石井クリニック 石井 豊

4年ぶりに訓練を再開された。本部とトリアージ現場を見学させてもらった。本部では各部署からの報告は上ってくるが、処置の指示が届かないことがあった。トリアージ後、黄色のエリアでだんごになって処置がすすまなかった。看護師が患者の情報を聞いていたので、処置がすすまなかったと感じた。事務員をもっと増やしてDrとナースがすぐに医療にかかると思滞が少なくなると感じた。

『令和5年度 大阪府済生会中津病院

災害対策訓練』出務報告書

訓練日時…令和5年11月18日(土)午後3時～

訓練場所…大阪府済生会中津病院(北区芝田2-10-39)

医療法人 近藤クリニック 栗原 陽次郎

中津病院の災害対策訓練に参加。今回は震度5で電源がダウンしたとの設定での訓練。

院長の指示のもと一丸となって対応している姿は非常に心強く感じました。

当日は急な寒波で、患者さんを屋外に避難誘導した際はみなさん寒さに震えていました。災害状況以外にも、炎天下や雨など様々な環境を想定した対応が必要であると認識しました。

『令和5年度 北区役所職員防災訓練における

医療救護活動訓練』出務報告書

訓練日時…令和5年12月9日(土) 午前10時30分～
訓練場所…扇町小学校(北区扇町2-7-24)

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

福井基成

救護所での傷病者の誘導・一次・二次トリアージ・搬送などを具体的に体験できて大変勉強になりました。今後も医師会として積極的に取り組んでいくべきと考えます。

課題として挙げたのは、

- ・小学校体育館を避難所と救護所の両方で使用することはスペース的に難しい。小学校のホールなども活用すべきと思われる。

- ・北区医師会の医療チームとして救護所に入りましたが、現地での活動を指示する指揮者がはっきりしていなかった。

- ・赤・黄・緑のトリアージゾーンに誘導したり、搬送したりする際の動線をあらかじめ整理しておくべきと思われた。

- ・緑のトリアージゾーンは対象者が多いため、トリアージが済んだ方とそうでない方の区別が付きにくい。また、帰宅可能な方はどんどん帰して、ゾーン内の人数を減らす工夫が必要

と思われる。

- ・寒い時期、体育館の床に寝かせると体が冷えてしまうため、体の下に敷く毛布などを多めに準備すべきと思われる。



「馬場昭夫 先生 撮影」